

## 次世代スマートメーター共同検針向け Wi-SUN HAN 開発ソリューションを提供開始

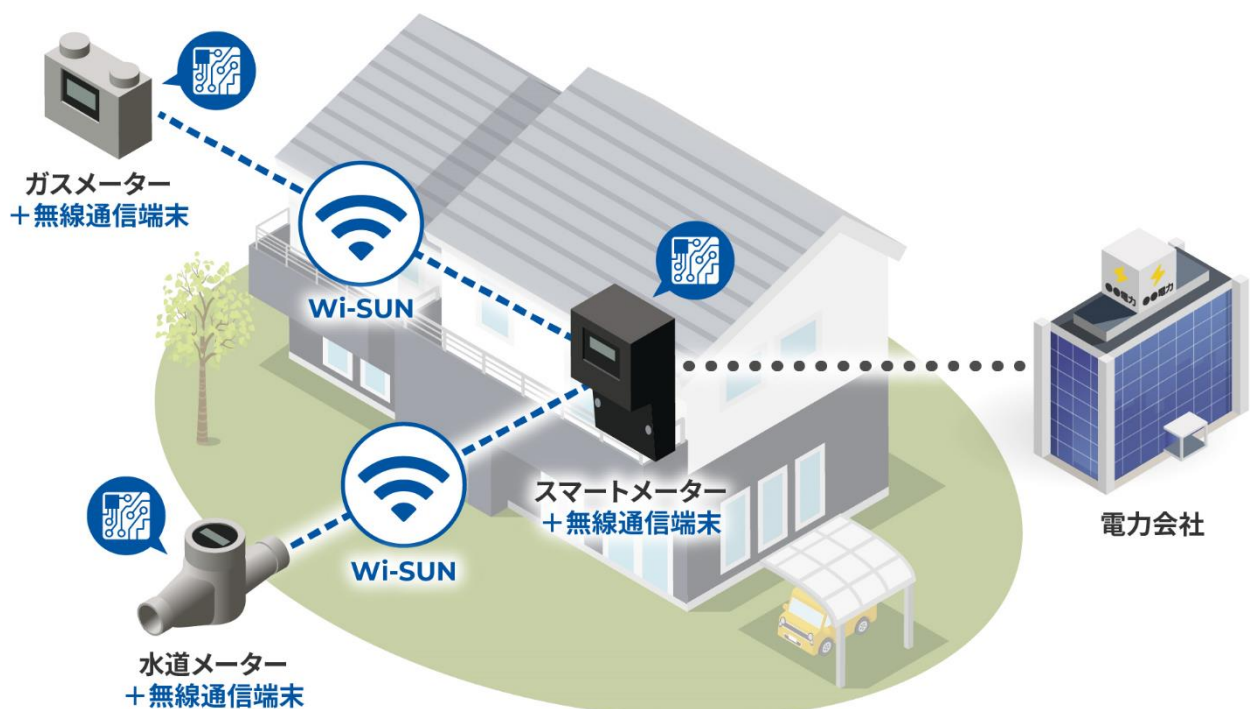
株式会社アイ・エス・ビー（本社：東京都品川区、代表取締役社長：若尾一史 以下、当社）は、国立大学法人 京都大学 大学院情報学研究科 原田博司研究室（以下、京都大学 原田研究室）と共同開発した「Wi-SUN Enhanced HAN（Home Area Network）」に準拠した通信プロトコルスタック(※1)を活用し、次世代スマートメーター共同検針向け Wi-SUN HAN 開発ソリューションを提供開始します。

(※1) 通信プロトコルスタックとは、通信を実現するための通信プロトコルが階層的に構築されているもの

### ● 背景

現行の第一世代スマートメーターの有効期間（10 年間）が順次満了し、2025 年度以降「次世代スマートメーター」に置き換わります。「次世代スマートメーター」の標準機能の一つに、電力スマートメーターを介してガス・水道等の検針データを収集する共同検針機能があり、共同検針の通信プロトコルスタックに「Wi-SUN Enhanced HAN」が採用されています。当社は、共同検針のインターフェース標準仕様策定を進める Wi-SUN Alliance/テレメータリング推進協議会に参画し最新仕様のノウハウを蓄積するとともに、その仕様に準拠した通信プロトコルスタックを先導的に開発してきました。当社「Wi-SUN Enhanced HAN」と共同検針のノウハウを活用し、「次世代スマートメーター共同検針向け Wi-SUN HAN 開発ソリューション」にて、次世代スマートメーターの開発を支援します。

### <共同検針 Wi-SUN 活用イメージ>



## 次世代スマートメーター共同検針向け Wi-SUN HAN 開発ソリューション 内容

### 1. ポーティング (※2)

当社「Wi-SUN Enhanced HAN」を、お客様のハードウェアにポーティングします。

(※2) ポーティングとは、あるシステムで動作するよう開発されたソフトウェアを、異なるシステムで動作するように作り変えること

### 2. カスタマイズ

① 当社「Wi-SUN Enhanced HAN」をベースにカスタマイズして、お客様の機能を実装します。

② お客様の通信プロトコルスタックをベースに、「Wi-SUN Enhanced HAN」の機能を実装します。

### 3. モジュール提供

ローム製無線通信モジュールに当社「Wi-SUN Enhanced HAN」を搭載して提供します。

### 4. オプション

① コンサルティング

当社のノウハウを活用し、コンサルティングを行います。

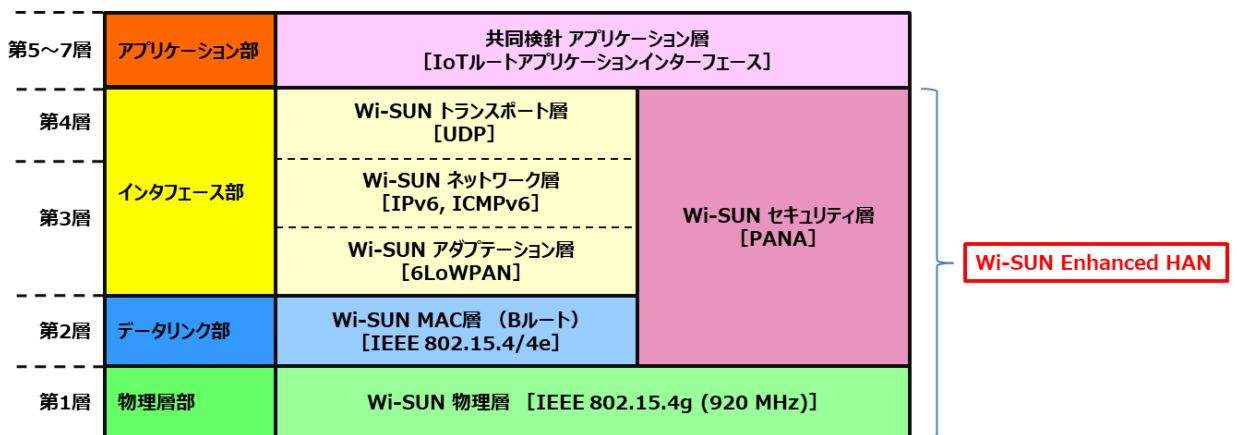
② アプリケーション開発

次世代スマートメーター共同検針の IoT ルートアプリケーションインターフェースを開発します。

③ 組み込み開発

無線通信モジュールと周辺機器との繋ぎ込みを開発します。

#### <共同検針のインターフェース標準仕様におけるレイヤー構成>



### ● 今後の展開

2025 年度以降の「次世代スマートメーター」導入に向けて、共同検針の開発は拡大していくことが予想されます。

次世代スマートメーター共同検針向け Wi-SUN HAN 開発ソリューションは、複数の企業に採用されて成果が出ています。今後も当社「Wi-SUN Enhanced HAN」を活用し、次世代スマートメーターを展開していくお客様の製品開発を支援します。

## ● 当社「Wi-SUN Enhanced HAN」について

- ・国際無線標準通信規格「Wi-SUN Enhanced HAN」 準拠 通信プロトコルスタックを開発  
<https://www.isb.co.jp/newsroom/data/pdf/release20180402.pdf>
- ・「Wi-SUN Enhanced HAN」 準拠の通信プロトコルスタックがローム製無線通信モジュールに採用  
<https://www.isb.co.jp/newsroom/data/pdf/release20190319.pdf>
- ・当社 Wi-SUN ページ  
<https://m2m.isb.co.jp/wisun/>

## ● 用語

- ・Wi-SUN Enhanced HAN (Home Area Network)

Wi-SUN Alliance が策定した Wi-SUN HAN 規格で 1 段の多段中継とスリープモード（電池駆動の機器向け）機能を有する規格。電力スマートメーターとガス・水道等のメータとの共同検針を可能にする IoT ルート機能がリリース。

- ・Wi-SUN Alliance

スマートユーティリティーネットワークの製品および技術に従事する主要企業グループが、遠隔地からのワイヤレススマートグリッドデバイスと家電製品との通信を向上する相互接続規格の認証および推進をサポートするために創立しました。

Wi-SUN Alliance は、低電力消費のスマートメーターと遠隔無線センサーネットワークの互換性を保証する手段の一つとして、バッテリー駆動装置の無線通信向け IEEE802.15.4g 規格と、同規格準拠の MAC レイヤープロトコルをサポートします。

◆本件に関する販売・技術的なお問い合わせ先：  
(株)アイ・エス・ビー サービスプラットフォーム推進部  
TEL 03-6893-2001  
連絡先：  
<https://wisun.isb.co.jp/enhan/wer0/contact>

◆本記事に対するお問い合わせ先：  
(株)アイ・エス・ビー 管理本部  
TEL 03-3490-1761 (代)  
連絡先：[ml-isb-info@isb.co.jp](mailto:ml-isb-info@isb.co.jp)  
Web：<https://www.isb.co.jp/contact-us/>

※ 本ニュースリリース記載の会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。

※ Wi-SUN は、Wi-SUN Alliance の登録商標です。

※ 記載された内容は、2023 年 4 月 4 日 現在のものです。